

HAKUA

同窓会報 白堊

No. 85 2021

— 目次 —

- P1 表紙
- P2 ごあいさつ
- P3 2020年度の日立一高
- P4・5・6 現役生の活躍
- P7 部活動状況
- P8 大学入試結果
- P9 支部だより
- P10・11 同窓生の活躍・近況
- P12 会則・物故者
- P13 会計報告
- P14 役員名簿
- P15 支部一覧・事務局日誌
- P16 活動予定・協賛金

2021年の同窓会報

発行にあたって

昨年度、同窓会白聖会では行事を実施できませんでした。毎年恒例の総会も、昨年夏まで準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止いたしました。（今年も、総会実施に向けて準備を進めておりますが、状況により中止する場合があります）

現在もコロナ禍が続いておりますが、日立一高の在校生や卒業生の方々は、この状況下でもさまざまな分野で活躍しております。直接お会いすることはかないませんが、今回の会報誌を、みなさまの情報交換や親睦のためにお役立ていただければ大変嬉しく思います。

今年度も多くの会員のみなさまのご支援・ご協力を頂き「白聖」が発行できますことを、心から御礼申し上げます。



日立第一高等学校同窓会白聖会
会長 井上 清

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年始めからの新型コロナウイルス感染症の影響で、今年の卒業式と入学式も、昨年同様に参加者の制限等による開催となり、私も出席ができませんでした。2月27日の令和2年度卒業生の白聖会入会式において、新会員となられる233名の皆さんに入会を歓迎し、今後の母校の更なる発展のため、そして後輩たちのためにご支援とご協力をお願いしました。

また、コロナ禍による令和2年度の学校生活への影響では、沖縄への修学旅行は栃木方面での共同生活学習となり、白聖祭も中止を余儀なくされました。一方で、部活動では全国大会や関東大会等での活躍のほか、伝統行事であるクラスマッチやマラソン大会の開催により、生徒たちは有意義で価値ある大切な時間を過ごすことができたのではないかと思います。その開催に万全の感染症対策で臨まれた教職員の皆様方に感謝を申し上げます。

さて、母校日立一高は2027年に創立100周年を迎えます。コロナ禍の影響で記念事業準備委員会等が十分に開催できていませんが、出来る限りの準備を進めてまいりますので、会員の皆様にはご意見などがございましたら白聖会事務局までお寄せくださいますようお願いいたします。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束及び会員各位のご健勝とご活躍、そして母校日立一高のますますのご発展を心より祈念し挨拶とさせていただきます。

井上清会長は、2021年4月29日付発表の春の叙勲で「旭日小綬章」を受章しました。輝かしいご受章、誠にめでたうございます。心からお喜び申し上げます。



日立第一高等学校・附属中学校
校長 青木 睦人

白聖会の皆様には、日立一高・附属中学校の教育活動にご支援頂きましてありがとうございます。

高校並びに附属中学校の近況について報告させていただきます。

昨年度は、本当にコロナ禍という1年でありました。そのような中でも、感染予防に努めながら、可能な形でできる限りの学校行事を実施することが出来ました。卒業式もオンラインで配信するなど、今までとは違った形での開催となりました。

さて、進路状況ですが、東京大学に3名をはじめ、京都大学、東北大学、筑波大学、東京工業大学など国立大学に129名、公立大学に33名が現浪合わせて合格いたしました。医学部医学科には筑波大学、福島県立医科大学他4大学に計6名が合格いたしました。さらに、ハーバード大学をはじめとする海外の大学に合格する生徒もいました。最終的な現役生の進学先としては、国公立大学119名、私立大学等80名で現役生の進学率は約85%と高い結果を残すことができました。

次いで部活動ですが、やはり、コロナ禍により様々な大会が中止となる中、陸上部が全国高校陸上競技大会において、男子やり投げで7位に入賞し、卓球部の女子部員が全日本卓球選手権大会ジュニアの部に出場しました。また、文化部においては、オンラインで開催された、全国総文祭に、地学部、美術部が、パーラメンタリーディベート全国大会に英語部が参加しました。

同窓会からご支援をいただいております海外研修ですが、カナダの University of British Columbia の大学生との研修をオンラインで実施しました。コロナ禍で直接海外に行くことはかないませんが、そのような中でも、本校のグローバル化に対応した国際教育を進めていきたいと思っております。

最後になりますが、白聖会の益々の発展を御祈念申し上げますとともに、本校に対する変わらぬ、ご指導、ご鞭撻、そしてご支援賜りますようお願いいたします。

2020年度(令和2年度)の日立一高

今年度は、新型コロナウイルスの影響のため、さまざまな制限のある中での学校生活でした。入学式は4月7日に実施されましたが、翌週の4月14日からは休校、生徒は自宅学習となりました。5月25日から2週間は、学年別に登校日を設定して、午前・午後でクラスを2分割し、分散登校をして授業が行われました。6月8日から通常登校が始まりましたが、各種行事や大会などの中止、延期、形式変更が相次ぎ、日々、感染防止対策を徹底しながら乗り越えた年となりました。



今年度の主な行事の変化

新任式、対面式	→	放送
生徒総会	→	中央委員会で代替
部活動紹介	→	実施
前期・後期生徒会役員選挙	→	放送
高校野球応援	→	夏季高校野球大会中止
普通科・修学旅行 サイエンス科・ベトナム海外研修	→	普通科・サイエンス科とも 栃木での「共同生活学習」
クラスマッチ・マラソン大会	→	実施
イギリス海外研修	→	カナダオンライン研修
壮行会・表彰伝達式	→	放送



#日立一高・附属中を止めるな!!

2020.8.6



新型コロナウイルス感染症の拡大により、すべての行事や部活動が制限され、活力が失われつつある日立一高生・附属中生に、音楽や応援の力で少しでも元気が届けられるよう、応援委員会と吹奏楽部が企画し、『#日立一高・附属中を止めるな!!』が、8月6日(木)4時限目に行われました。

内容は、吹奏楽部によるミニコンサート、応援委員会の指揮の下、校歌や野球応援曲、エールで、暑い中ではありましたが、全校生徒が大変盛り上がりました。(学校ホームページより引用)



快挙! 日立一高から ハーバードへ

今春卒業した松野知紀さんが、アメリカの難関名門大学であるハーバード大学に現役で合格しました。合格おめでとうございます！
全国でも、5～6名しかいない日本人合格者の中で、地方公立校出身者は極めて稀です。このことは全国ニュースにも取り上げられ、大きな注目を呼びました。

[出身校] 田尻小 - 日立一高附属中
日立一高サイエンス科
[部活動] 英語部



2021年5月27日付
茨城新聞より転載

化学部2名 プレゼン大会 グランプリ受賞

化学部所属の木村菜々美さん、今野馨琳さんが、プレゼンテーション大会「IBARAKIドリーム★パスAWARD」で総合グランプリに選ばれました。
鉱物を精製するときに出るカラミという廃棄物を活用した煉瓦(れんが)で、日立市を活性化させるビジネスプランを考案しました。



2021年3月16日付 茨城新聞より転載

日立市を「カラミ煉瓦の町」にするためのビジネスプラン

カラミ煉瓦(※)の魅力日立市の人たちに伝えるために、カラミ煉瓦を使った門柱や塀を作る。そのことにより、地元に対する意識が高まり、愛郷心が育まれ、日立市に活気が生まれる。

(※) 日立鉱山から銅を製錬する際に出る、「カラミ」という廃棄物をリサイクルしたもの。



(写真は一高ホームページより)

カナダオンライン 海外研修実施

2021.3.2 - 3.5



今回の海外研修は1年生11名が参加。オンラインでカナダの大学の学生に向けて、SDGsの観点でプレゼンテーションを行いました。

[2年B組 芳賀 朋佳]

初めて校内研修を行った時、他のメンバーの上手な英語を聞いて、驚きと不安を感じたのを今でもよく覚えています。それでも他の人に負けたくない思いで、隙間時間を使いながら単語を覚えたり、原稿を覚えたりしました。研修を何回も重ねるうちに、相手に伝わる英語で話すことができるかを学ぶことができました。オンライン研修当日、SDGsに関するプレゼンテーションでは、校内研修の成果が実り、バディたちと議論が深められて、達成感を感じることができました。このカナダオンライン研修に申し込んだ時は、英語は完璧に文法通り話さなくてはならないものだと思っていましたが、完璧を求める前に相手に伝えようとする気持ちが大切だということを学びました。今では以前のような抵抗感もなくなり、英語で話すことが楽しいと思うようになりました。この研修で学んだことを活かして、これからも英語で様々なことにチャレンジしていきたいと思います。



福島県棚倉・ルネサンス棚倉にて

[引率：英語科 坂本 八穂]

昨年の2月、第18回イギリス海外研修の引率に決定した時、すでにイギリスは日本よりも早くコロナ禍の状態にありました。日立一高の国際交流という伝統を途絶えさせてしまうわけにはいかないと思い、時期と研修先の代替案模索のため、思い切ってカナダの大学に受け入れ依頼のメールを送りました。「コロナが落ち着けば」と快諾いただいたのがプリティッシュコロンビア大学でした。早速、生徒募集・校内研修を開始しましたが、やはりコロナ感染は収束せず、カナダ渡航は中止となりました。

第2の代替案であるオンライン研修に切り替えると、生徒達のモチベーションが一気に下がってしまいましたが、それでも11人の生徒は休むことなく、ディスカッションやディベートの練習に励んでいました。校内プレゼンテーション発表会を期に、生徒達の目に再び輝きが戻り、オンライン研修当日は日立一高代表としてふさわしい学びの姿勢が見え、最終日には今までに見たことのない堂々としたプレゼンテーションでバディ達や私達を驚かせました。何か達成感を味わうには、先を読む目・臨機応変な対応力・継続…いつも生徒に伝えているはずですが、今回は逆に生徒から導かれた成功体験となったかもしれません。そして今回ご協力を頂いた多くの先生方や関係者の方々にも改めて感謝の意を伝えたいです。

全国高校陸上 やり投げ 7位入賞

記録 61m40

2020年10月23日～25日に「全国高等学校陸上競技大会2020」が広島で開催され、2日目の「高校男子やり投げ」で中野玲亜さんが61m40で全国7位入賞を果たしました。

[3年B組 中野 玲亜]

私は、広島県で行われた全国高等学校陸上競技大会2020に出場し、7位に入賞しました。

去年行われた、関東総体では7cmの差でインターハイへの出場切符をのがし、また、U-19日本陸上競技選手権大会では5cm差で全国大会入賞を果たすことができず、とても悔しい思いをしました。そして、今年度の大会は新型コロナウイルスの影響で中止となり、競技へのモチベーションであったり、進路実現との両立など一時は陸上競技を辞めようと考えた時もありました。しかしそんな酷い状況の中でも競技を続けることを後押ししてくれた両親、3年生の為に最後の大会を準備して下さった陸上部顧問の藤澤先生をはじめとした高体連の先生方のおかげで練習・大会ができました。全国大会で7位になったのはたくさんの人の御指導・応援のおかげです。本当にありがとうございました。

高校陸上部としての競技生活は今大会をもって引退しますが、陸上競技を通じて培った精神はこれからも活かせると信じています。そしてその陸上魂は次の世代の後輩に託したいと思います。次は君たちの番です。陰ながら応援しています。

最後になりましたが、PTAの方々、後援会・OB会の皆様の御支援のおかげで試合の遠征ができましたことを、心より感謝申し上げます。

(PTA広報 第106号より転載)





2020年10月に開催された「第100回全国高校ラグビーフットボール大会茨城県予選」において準優勝し、**関東ブロック大会に出場**しました。

ラグビー部 関東大会出場！



[3年1組 志賀 佑輝]

3年生としては最後の大会で、コロナの影響で公式戦は新人戦以降なかったが、仲間と共に最後までやりきった。結果としては、24対0で負けてしまったけれど、コロナの中で最後の大会ができたことに感謝しています。(白聖新報より転載)

卓球部 関東大会出場 個人 全国大会出場

卓球部は、関東新人大会に出場し、**女子団体4位**という結果を残しました。個人では、全日本卓球選手権大会ジュニアの部茨城県予選会において、**菌部美咲**さんが優勝し、**全国大会に出場**しました。



弓道部 東日本大会出場



2020年11月に開催された「茨城県高等学校弓道新人大会県予選」で、**男子団体第2位**となり、**東日本大会への出場権**を獲得しました。

しかし3月に開催予定だった東日本大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

(写真は一高ホームページより)

定期異動 (教諭関係)

転出

職名	氏名	転出先等
教頭	磯邊 裕一	友部高(校長)
教諭	豊田 郁央	退職・多賀高(再任用)
教諭	塚 絵美子	久慈中
教諭	椎名 秀文	高萩清松高
教諭	戸祭 雄太	十王中
教諭	荻沼 普美子	退職
教諭	鹿内 俊之	日立北高
教諭	金田 日利	日立北高
教諭	廣木 喜博	佐和高
講師	高橋 剛	海洋高(新採)

転入

職名	氏名	前任校
教頭	黒崎かおる	日立北高
教諭	矢吹 裕二	磯原郷英高
教諭	小野瀬紀子	佐和高
教諭	鈴木 啓文	水戸二高
教諭	大場久美子	牛久高
教諭	石川 遥子	新採
教諭	梶山 浩巳	牛久高
教諭	高倉 仁	多賀高
教諭(再任用)	有賀 俊司	本校非常勤
教諭(再任用)	草地 哲夫	日立北高
教諭(非常勤)	志田 豊明	太田一高
教諭(非常勤)	吉川 正弘	水戸桜ノ牧高
教諭(附属中)	未栖 章太	中郷中
教諭(附属中)	菊池 大輔	多賀中

部活動状況 2020年(令和2年)

PTA 広報 第105号・第106号より、高校のみを一部抜粋

令和2年度は、「コロナに始まりコロナに終わる」と言っても過言ではなく、運動部、文化部にかかわらず、数々の部活動が、中止、あるいは、無観客など制限のある中での開催となりました。

そんな困難な状況の中、県大会を勝ち抜き、全国、関東、東日本大会に「駒を進めた」部活動があります。関東新人大会に出場した女子卓球部、全日本卓球選手権に個人で出場の菌部美咲さん(1年)、全国高等学校陸上競技大会に出場した中野玲亜さん(3年)、東日本大会に出場を決めた弓道部(後にコロナの影響で中止)、ラグビー部も関東大会出場を決めました。

リモート参加で全国大会に出場した文化部もありました。「文化部の甲子園」といわれる全国高等学校総合文化祭(総文祭・高知大会)には、美術部の永山夏伊さん、地学部が参加。それぞれ高評価を受けました。(学年は出場当時)

地学部

- ★ 第44回全国高等学校総合文化祭 研究発表
地学部部門 文化連盟賞
徳田 美優・和田 寧志・根本 浩希・三森 優希
村上 翔歩・酒地 晴登・永山 俊輔・吉田 衣里
「茨城県会瀬海岸でみられた5年間の
海浜地形変動とその要因について」
- ★ 令和2年度 茨城県高文連自然科学部研究発表会
研究発表 地学部部門 優秀賞
「河川が氾濫する気象的、地形的条件
～宮田川の現在と過去の比較から～」

化学部

- ★ 第10回 高校生の科学研究発表会@茨城大学
優秀発表賞(口頭発表部門)
佐藤 大道・鈴木 康平・小堀 拓馬
「セッケン法を用いた油脂の劣化度の
測定方法の確立」
- ★ 令和2年度 IBARAKI ドリーム・パス事業に係る
企画提案書 審査結果
出場104チームの中から9月13日(日)に行われる
「実践活動」の審査へ進む16チームに選出
企画名:日立市を「カラミ煉瓦の町」に
するためのビジネスプラン
- ★ 令和2年度 茨城県高文連自然科学部研究発表会
研究発表 化学部部門 奨励賞
「プロトタイプY型ゼオライトを用いた
安全なエステル化の確立」

美術部

- ★ 第44回全国高等学校総合文化祭
美術工芸部門 文化連盟賞 永山 夏伊
- ★ 令和3年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール
(全国) 入選 菊池 咲良(茨城県特選)
- ★ 令和2年度茨城県総合文化祭美術展覧会
絵画の部 入選 石川 結以、菊池 咲良、安島 綾音
デザイン部の部 入選
佐藤 慎哉、高野 真琴、高木 結希
立体の部 入選 永山 夏伊

英語部

- ★ 2019年 秋期スタンフォード大学イージージャパン
プログラム終了証 3年 松野 知紀
- ★ 検定試験協会 英検特別賞
(英検5級から1級まですべて取得) 3年 松廣 あい子
- ★ 2020年度茨城県高等学校英語スピーチコンテスト
特別賞 服部 心藍野

物理部

- ★ 令和2年度茨城県高文連自然科学部研究発表会
研究発表 物理部部門 奨励賞
「リニアモーターカーを参考にした小型模型の作製」

生物部

- ★ 令和2年度茨城県高文連自然科学部研究発表会
研究発表 生物部部門 奨励賞
「ヒカリモが息をする水質環境の解析」

文芸部

- ★ 令和2年度第2回茨城県高等学校文芸部中央大会
文芸誌部門 優良賞「白望輝」

棋道部

- ★ 令和2年度茨城県高等学校秋季将棋大会
個人B級 優勝 岡部 悠真

書道部

- ★ 令和2年度茨城県総合文化祭美術展覧会
書道部門出展
竹俣 楓、仙波 菜穂、河合 志穂、橋本 美波

ラグビー部

- ★ 令和元年度第20回関東高等学校ラグビー
フットボール新人大会出場(2年連続2回目)
- ★ 関東オータムチャレンジ大会出場
- ★ 令和2年度全国高等学校総合体育大会 兼
第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会
茨城県予選大会 準優勝
- ★ 令和元年度茨城県高等学校ラグビー
フットボール大会新人大会 準優勝

陸上部

- ★ 令和2年度茨城県高等学校夏季陸上競技大会
男子やり投 第1位 中野 玲亜
男子400mH 第3位 板野 隼也
男子5000m 第7位 田中 肇
女子400mH 第6位 木幡 美波
女子やり投 第6位 石川 日輝
- ★ 第61回高等学校陸上競技新人大会 兼
第24回関東高等学校陸上競技選抜新人大会
茨城県予選大会
女子400mH 第5位 木幡 美波
女子三段跳 第7位 木幡 美波
女子円盤投 第4位 石川 日輝
女子やり投 第7位 石川 日輝
- ★ 全国高等学校陸上競技選手権大会2020
男子やり投 第7位 中野 玲亜

水泳部

- ★ 令和2年度茨城県高等学校夏季水泳競技大会
女子100m背泳ぎ 第8位 野本 碧
女子100m平泳ぎ 第4位 石川 海音
女子400mリレー 第4位
花岡 純怜・鴨志田 真子・鴨原 千帆・石川 海音
女子3m飛板飛込 第2位 恒松 愛菜
女子高飛込 第2位 恒松 愛菜
- ★ 令和2年度第46回茨城県高等学校新人水泳競技大会
男子200m平泳ぎ 第6位 榊原 海翔
女子50m平泳ぎ 第3位 石川 海音
第8位 齋藤 伊織
女子100m平泳ぎ 第5位 石川 海音
女子50m背泳ぎ 第7位 野本 碧
女子50mバタフライ 第7位 花岡 純怜
女子フリーリレー 第3位
花岡 純怜・鴨志田 真子・鴨原 千帆・石川 海音
女子メドレーリレー 第2位
野本 碧・石川 海音・花岡 純怜・鴨志田 真子

バレー部

- ★ 令和元年度茨城県高等学校男女バレーボール
新人大会 男子バレー 第3位
- ★ 第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会
茨城県予選会 男子バレー ベスト8

弓道部

- ★ 令和2年度茨城県弓道夏季大会 男子団体 第1位
鈴木 琉平・遠藤 陽史・鈴木 慎太郎
男子個人 第4位 遠藤 陽史
- ★ 令和2年度茨城県高等学校弓道新人大会 男子団体
準優勝 遠藤 陽史・青木 哲平・鈴木 慎太郎

剣道部

- ★ 令和元年度茨城県高等学校剣道新人大会茨城県大会
男子個人 和田 尚悟(ベスト32)

卓球部

- ★ 令和元年度茨城県高校卓球新人(個人)戦大会
男子シングルス 大内(ベスト32)
女子シングルス 吉岡(ベスト16)
小清水 大宮(ベスト32) 山根 照沼 橋本
男子ダブルス 大内・江間組(ベスト32)
女子ダブルス 小清水・照沼組(ベスト8)
吉岡・大宮組(ベスト8) 橋本・山根組

- ★ 令和2年度茨城県高等学校卓球選手権大会
男子シングルス 大内(ベスト32)
女子シングルス 第3位 菌部 第5位 吉岡
照沼 大宮 小清水(ベスト32) 橋本
- ★ 令和2年度関東新人卓球大会 女子団体 第4位
- ★ 令和2年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部
茨城県予選会 女子シングルス 優勝 菌部 美咲
(2021年1月大阪で行われる全国大会へ出場!)
- ★ 令和2年度茨城県高校卓球新人戦 男子団体出場
女子団体 第3位

ソフトテニス部

- ★ 令和2年度茨城県高等学校ソフトテニス新人大会
男子個人出場 大矢・小島
女子個人出場 町田・田倉
- ★ 令和2年度茨城県高等学校ソフトテニス新人大会 兼
茨城県高等学校ソフトテニスインドア大会予選
女子団体 ベスト8

サッカー部

- ★ 第99回全国高校サッカー選手権大会茨城県大会
ベスト16

テニス部

- ★ 令和2年度茨城県高等学校テニス新人大会 兼
全国高等学校選抜テニス大会茨城県予選会
男子団体出場

バドミントン部

- ★ 令和2年度茨城県高校秋季バドミントン大会
男子シングルス 高鳥 輝来(ベスト16)
平田 琉翔(ベスト32)
男子ダブルス出場 鯉沼 蓮・鈴木 颯人
女子シングルス 飯島 京子(ベスト16)
薄井 瑠美(ベスト32)
女子ダブルス 佐野 羽純・日野 夏希(ベスト16)
- ★ 令和2年度茨城県高校新人バドミントン大会
男子シングルス出場 高鳥 輝来
男子ダブルス 高鳥 輝来・平田 琉翔(ベスト32)
女子シングルス出場 飯島 京子、薄井 瑠美、佐野 羽純
女子ダブルス出場 薄井 瑠美・飯島 京子(ベスト32)
佐野 羽純・日野 夏希

その他

- ★ 第66回青少年読書感想文茨城県コンクール
優秀賞 柴田 采実

SSH

- ★ 第10回科学の甲子園茨城県大会 日立一高Aチーム
準優勝 内田 航生・太田 光星・西野 圭祐
根本 望史・船橋 樹・服部 心藍野

引き続きコロナの影響が残る最近(令和3年5月時点)、すでに素晴らしい実績を上げた部活動があります。

女子卓球部団体、個人(菌部さん・2年)、陸上部「円盤投げ」で石川日輝さん(3年)、男子弓道部、ラグビー部が、それぞれ関東大会出場。文化部では、棋道部の山本寧々さん(3年)が和歌山県で開催される「全国高等学校総合文化祭」に出場を決めました。(学年は出場当時)

2021年度(令和3年度)入試結果

令和3年度大学入試は多くの点でこれまでの入試とは大きく異なるものとなりました。

第1に大学入試センター試験にかわって大学入学共通テストがスタートいたしました。従来よりも「思考力」や「判断力」を必要とする問題が多く出題されています。

第2に、新型コロナウイルスの広まりに大学入試は少なからぬ影響を受けました。例えば、推薦入試の面接が急遽オンラインで実施された他、個別試験(2次試験)を中止した国立大学もありました。

しかし、こうした混迷ともいえる今年度の入試において、本校生の活躍は実に見事でした。何より、東京大学3名、京都大学1名、大阪大学3名など、難関大学に数多くの合格者を輩出いたしました。全体では134名が国公立大学に現役で合格しています。私立大学もいわゆる

早慶上理やMARCHなどの有力大学に多数合格しております。他方、ハーバード大学をはじめとする海外の有力大学に多数合格した者もおりました。茨城県を代表する進学校のひとつとして着実に実績を向上させています。(進路指導主事 二宮 嘉人)

現役合格者数

区分	2016 (平成28)	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (平成31 令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)
国公立大学 合格者数	97	127	134	134	114	134
私立大学 合格者数	287	315	252	298	337	330

卒業生数 239 239 238 237 240 240

国公立大学 合格者数 162 (28)

※()は既卒生で内数

大 学	合格者	大 学	合格者
帯広畜産大	1(1)	大阪大	3
北海道大	4(3)	高知大	1
弘前大	1	九州工大	1(1)
東北大	4	琉球大	1(1)
山形大	3(1)	福島県立医大	3
福島大	4(1)	茨城県立医療大	4
茨城大	53(7)	群馬健康科学大	1
筑波大	16(1)	高崎経大	5(3)
宇都宮大	10(2)	東京都立大	3
群馬大	3	横浜市立大	2
埼玉大	5(1)	三条市立大	1(1)
千葉大	3	新潟県立大	1
お茶の水女子大	2	都留文科大	1
東京大	3	長野大	1
東京海洋大	1	長野県立大	3
東京学芸大	2	諏訪東京理大	1
東京工業大	1	愛知県立芸大	1
東京農工大	1(1)	名古屋市立大	2
横浜国立大	1(1)	京都府立大	1
新潟大	2	公立鳥取環境大	1(1)
富山大	1	山口東京理科大	1(1)
静岡大	1(1)	名桜大	1
京都大	1		

私立大学 合格者数 444 (114)

※()は既卒生で内数

大 学	合格者	大 学	合格者	大 学	合格者
帝京平成大	1	早稲田大	10(1)	北里大	7(3)
大東文化大	3	デジハリ大	1	杏林大	4(2)
拓殖大	1	神奈川大	4(1)	慶応大	9(2)
玉川大	3	神奈川工大	1(1)	工学院大	3(1)
多摩美大	1	産業能率大	3(1)	国学院大	3(1)
中央大	10(3)	聖マリアンナ医科	1(1)	駒澤大	5(3)
津田塾大	2	桐蔭横浜大	1	芝浦工大	13(4)
帝京大	2	東京工芸大	1	上智大	2(1)
東海大	20(10)	新潟産大	1	昭和大	1(1)
東京医大	2	新潟医療福祉大	1	昭和女子大	1
東京家政大	3	京都産業大	1	女子栄養大	1
東京経済大	1(1)	同志社大	1	成蹊大	3(3)
東京工科大	1(1)	立命館大	6(3)	成城大	2(2)
東京女子大	1	関西大	3(1)	聖路加国際大	1
東京電機大	7(2)	近畿大	4(3)	専修大	11(5)
東京農大	9	武庫川女子大	2	東洋大	39(9)
東京薬大	1	岡山理大	2(1)	日本大	29(11)
東京理大	12(6)	秀明大	7	日本女子大	5
東邦大	3(2)	亀田医療大	1	日赤看護大	1
明治大	12(2)	青山学院大	7(3)	法政大	19(5)
明治学院大	4	亜細亜大	1	東京都市大	6(1)
明星大	7(3)	桜美林大	1	武蔵野大	2
立教大	1	大妻女子大	1	武蔵野美大	1
立正大	3	学習院大	3		

大学校

合格者数
5

大 学 校	合格者
国立看護大学校	3
防衛大学校	1
茨城県立農業大	1

海外大学

合格者数
18

大 学	合格者	大 学	合格者	大 学	合格者
アレゲニー大学	1	ハーバード大学	1	カリフォルニア州立大学 ロサンゼルス校	1
アメリカン大学	1	ミネルバ大学	1	テキサス州立大学 オースティン校	1
ベイツ大学	1	ノースイースタン大学	1	ウィスコンシン州立大学 マディソン校	1
ボストン大学	1	ペンシルバニア大学	1	ワシントン&リー大学	1
デニソン大学	1	カリフォルニア州立大学 デービス校	1	ウェズリアン大学	1
ジョージ・ワシントン大学	1	カリフォルニア州立大学 アーバイン校	1	イェール-NUS大学	1

* 各大学の合格者数は合格者本人から学校へ報告があったものです。一部雑誌等で公表されている数字と異なる場合があります。

* 2021年4月13日時点の情報です。学部など詳細な結果は学校のホームページからご確認ください。

支部だより

会員であれば、支部活動にご参加いただけます。

ご参加を希望されるかたは、巻末の同窓会支部一覧から、お気軽にご連絡ください。

東京支部

東京同窓会 会長 玉木 崇之

1978年（昭和53年）卒



コロナ禍前の幹事会

昨年の東京同窓会は3週間後のオリンピック開会を控え、ワクワクと、賑やかに、みんなで楽しむというシナリオでした。しかし、東京は緊急事態宣言が発出されたため開催見送り、今年も状況は改善されずに見送りとなりました。

このイベントを開催するためには、実は2,000通の往復ハガキを送送することから始まります。さらに、「東京白亜」という同窓会誌を送送するために10名ほどが「密」になって梱包作業をしてきました。しかしこの一年間は、「密はダメ」、「東京に来ないでください」という異常事態。同窓会というイベントの存在が問われることになりました。

しかし、同窓会を消滅させるわけにはいきません。同窓会の幹事会を最小限に抑え、普段のやりとりはラインやZoomで、情報発信は同窓会ホームページやFacebookで、資料はGoogleDriveで等々、新たな手段で次回の準備を進めています。早くコロナ禍が終息して、「普通の世の中」で東京同窓会を開催できることを祈ります。同窓会までオンラインにしてしまったら終わりですよ！

お問い合わせ先：hitachi1_tokyo_dousoukai@yahoo.co.jp

（文字間はハイフン「-」ではありません。アンダースコア「_」です）

ひたちなか支部

ひたちなか支部長 清水 正建

1980年（昭和55年）卒



日帰りバスツアー写真

コロナ禍の中、同窓生の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。ひたちなか支部の令和2年度は新型コロナウイルスの蔓延により支部活動も翻弄された一年でした。年度初めの総会中止から始まり、恒例になっている5月開催の同窓生親睦チャリティゴルフ大会、6月のファミリーバーベキュー大会が中止となりました。

事業としては毎年8月に実施している夏の母校清掃奉仕作業と、秋のバス旅行、及び年2回の支部会員によるゴルフコンペと、毎月第2金曜日に開催している理事会のみとなりました。本年度の事業計画もワクチンの接種如何で遂行が危ぶまれるスタートとなりましたが今まで通り母校と同窓会の一助になるよう頑張る所存ですので今後ともご協力の程、よろしく願いいたします。

また、当支部活動にご尽力を頂きました前支部長の江田晴樹氏が急逝なされました。ここに謹んで哀悼の意を表したいと思います。

同窓生の皆様におかれましては新型コロナウイルスのワクチン接種の目処がついたとは言えいまだ予断を許さない状況ですので皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

女性会支部

女性会 会長 野口 不二子

1962年（昭和37年）卒



懐かしい女性会発足の写真(2015年)

みなさま、日頃より女性会支部にご協力を賜り誠にありがとうございます。

日立一高同窓会女性会は発足後、数年に1回ほどの間をとり、女性会を賑やかに開催し旧交を温めて参りました。発足の会は2015年5月、第2回を2016年5月、第3回は2018年6月に開催し、2020年6月に第4回を開催するために一昨年より幹事のみなさまと共に準備を進めておりましたが、コロナ禍という厳しい状況ですので延期をする運びとなりました。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。現在もコロナ禍が続いておりますが、来年こそは新たな気持ちで実りある女性会を開きたいと役員一同慮っています。

私たちの母校日立一高は、中高一貫教育の実践や、サイエンス科を設けるなど、時代の変化やグローバル社会に対応して発展を続けています。6年後に創立100周年を迎える母校のますますの発展のため、未来輝く後輩のため、みなさまと共に支援や協力を続けていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

会員のみなさまのご健勝とご活躍を衷心よりお祈り申し上げます。

同窓生の活躍・近況



毎月第1日曜日の朝、日立の銀座通りで、ボランティア清掃活動「ひたちマチナカごみ拾い」を行っています。自分の高校時代に比べてすっかり静かになってしまった日立の中心市街地。かつての賑やかさに戻ることは難しくても、人が行き交い交流する場所として元気になってもらいたいと思い、皆さんに足を運んでもらうきっかけづくりとして活動を始めました。活動は30分程度の短いものですが、商店街の皆さんや活動を応援してくれる沢山の皆さんに支えられ、今年の4月で3年目を迎えることができました。

今では、ごみ拾いをきっかけにまちづくりに興味を持ってくれた方たちが中心となり、商店街の皆さんと共に、商店街の再生やイベントの企画運営に取り組んでくれています。

また、ごみ拾いのほか、高校生を中心とした若い世代が地域と交流する拠点「ひたちマチラボ idea」を銀座通りで運営しています。市内4高の生徒や卒業生が活動しており、若い世代がやってみたいことに挑戦できる場所、そして、挑戦を通して地域と関われる場所として、皆さんと共に育てていきたいと思っています。

坏 麻理子 1997年（平成9年）卒



高校時はサッカー部に所属し朝から晩までサッカー漬けの学生生活を過ごしました。卒業後、立命館大学国際関係学部へ進学し国際金融を専攻。茨城県のビジネスコンペ優秀賞を機にUターン起業し、「ただいまをつくる、お手伝い」というミッションのもと、株式会社ただいまを日立市、都内のメンバーとともに経営しております。

現在、世界に約70カ国あるコーヒー生産国から原料を調達し、日本中に「コーヒーのある暮らし」を提供しています。環境にも配慮した、生産者の品質改善の努力が正当に評価され、適切な価格で素晴らしいコーヒーを消費者に販売する。コーヒーを通じて、日本と世界を繋げ、綺麗なお金の流れをつくることを目指しています。

また、児童養護施設のサポートや学生の経済的負担なしの教育プロジェクトである常陸frogsの立ち上げに参画しております。どんな家庭、地域に住んでいようが、学びたいことにチャレンジできる教育の機会の平等を目指していきたいと考えております。



株式会社ただいま 代表取締役 / 常陸frogsオーガナイザー・メンター 和田 昂憲 2009年（平成21年）卒

しあわせ
幸福を生む住まい

株式会社 山森 (株) 山森不動産

森 秀男 (昭和29年卒) <http://www.ym-g.co.jp> 日立市末広町 2-1-30 (0294) 36-1521
森 秀明 (昭和52年卒)

HOTEL TERRACE
the SQUARE HITACHI

皆様の様々なシーンをお手伝いいたします

ホテルテラスサスクエア日立
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-20-3
TEL 0294-22-5531 (代表)
URL <http://square-hitachi.jp>

日立第一高等学校同窓会限定プランのご案内

ご利用料金

お一人様 ~~¥6,000~~ → **特典付き ¥5,500**
(サービス料込・消費税別)

■利用条件: 20名様以上 ■利用時間: 3時間
■飲み放題付き
※20名様以下でのご利用の場合別途宴席料が発生します

特典

・ゆったりご利用3時間・横断幕作成無料
・スクリーン、プロジェクター使用料無料

ひたちなか市のローレル会が鈴木静雄会長（旧制中学卒）の基、同窓生の親睦と母校支援活動のスローガンを掲げ、1993年に開催した「日立一高同窓生チャリティゴルフ大会」が、今年で28年目を迎えました。四半世紀継続できていることに現執行部（ひたちなか支部）として、参加していただきました皆様に心から御礼申し上げます。コロナ禍でも今年も無事開催できましたこと、感謝の意とともに感慨深く、今までの大会を思い出させていただきました。

第1回大会は、勝田ゴルフクラブにて220名の参加者が集い、ゴルフ場を貸し切り、多数の同窓生で盛大に行われました。個人や企業からの協賛も多くあり、表彰式はワークプラザ勝田の大ホールにて開催され、大先輩方の鏡開きで始まり、最後は校歌斉唱で閉会されたことが、つい最近のことのように思い出されます。



私もあれから28年の時が過ぎたことを実感する年齢になりました。この大会で再会した仲間たちと、改めて絆を深めた同窓生も多数おられ、今も旧交を深めている先輩、後輩も沢山おられます。年齢には勝てず、楽しみのゴルフをやむなくあきらめた同窓生もいらっしゃるでしょう。それでもまだこの大会が続いているのは、日立一高の和衷協同の精神が今でも培われているからだと思っています。この大会を機に、ますます同窓生の絆がいつの時代でも深まっていくことを祈念しています。

あと6年で母校も100周年を迎えます。この親睦チャリティゴルフ大会も、同窓生の親睦と母校支援を100周年まで維持できますよう応援をする所存でありますので、同窓生の皆様方にも、今まで以上のご協力をお願いできれば嬉しく思います。

参加者も年齢とともに年々減少し、母校支援の寄付金額が年々減っていくことに危惧を感じているこの頃です。参加者を募るにも協賛金を集めるにも、支部会員一丸となって努力しましたが、最近では年齢の為かすべてが疎かになり、ゴルフ場任せになっているのが現状です。

他の支部もこのコロナ禍で厳しい現状かと察します。年間事業もままならない支部がたくさんあると存じますが、在校生は日々努力し続けています。その結果も毎年出してくれています。生徒、卒業生が誇れる学校、同窓会にして行くべく、母校発展のためにご支援をお願いすると同時に、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

日立一高同窓会 副会長 中村 瑞人 1970年（昭和45年）卒

BTS

株式会社 ベルテックソフト

〒312-0052
茨城県ひたちなか市東石川2-16-1 三番館ビル2F
TEL : 029-212-5034 FAX : 029-212-5035

代表取締役 鈴木 信幸 （昭和55年卒）

Thanks
OVEN FRESH BAKERY

会長 中村 準 昭和37年卒
代表取締役 石井 可織

茨城県ひたちなか市東石川1丁目17-18
TEL/FAX : 029-275-2424

株式会社 ほけん相談室

正しい保険情報と合理的な保障を提供します



なんでもご相談ください！

フリーダイヤル

0120-631-071

〒317-0071 日立市鹿島町1-11-11
https://hoken-consul.com

代表 坂場 美泉（昭和55年卒）

浅香歯科
ASAKA DENTAL OFFICE

医院長 浅香康仁 昭和49年卒

ひたちなか市表町8-7 TEL.029-272-1182
URL http://www.1182asaka-shika.com

株式会社 魚武

和食屋 まんぼう

日立市弁天町1-11-10 TEL. 21-7700

仕出し専門店 魚武

日立市弁天町1-12-14 TEL. 22-0241

日立ゴルフレストラン

日立市滑川町3033 TEL. 22-5659

代表取締役 鈴木信夫（昭和46年卒）

茨城県立 日立第一高等学校 同窓会白堊会 会則

第1章 総則

第1条(名称)本会は、茨城県立日立第一高等学校同窓会「白堊会」と称する。

第2条(目的)本会は、会員相互の連絡親睦を図り、母校の発展に協力することを目的とする。

第3条(事業)本会は、前条の目的を達成するために下記の事業を行う。

1. 母校発展のための支援活動
2. 親睦会の開催
3. 会誌及び名簿の発行
4. その他本会の目的を達成するための必要な事業

第4条(事務所)本会の事務所を茨城県立日立第一高等学校内に置く。

第2章 会員

第5条(会員)本会の会員は、旧制茨城県立日立中学校、茨城県立日立第一高等学校の卒業生及びこれに準ずるものとする。

第3章 役員及び事務局

第6条(役員)本会に、次の役員を置く。

1. 会長1名、副会長若干名、常任理事若干名、理事若干名、監事2名、常務理事1名
2. 顧問 母校校長
3. 会長、副会長、理事及び監事は、総会において会員の中から選出する。
4. 常任理事は、理事の中から会長が委嘱する。
5. 支部長は理事となる。
6. 常務理事は、会長が委嘱する。

第7条(役員の職務)役員の職務は、次の通りとする。

1. 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
3. 常任理事は、会務の重要事項について審議する。
4. 理事は、常任理事会で先議された
 1. 事業計画及び予算
 2. 事業報告及び決算
 3. その他会長が特に必要と認めた事項について審議決議する。
5. 監事は、会務を監査し、その結果を総会に報告する。
6. 常務理事は、事務局を担当する。

第8条(役員の任期)役員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

1. 補充により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2. 役員は、任期満了の場合においても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

第9条(解任、除名)役員及び会員が本会の名誉を著しく毀損し、または、本会の目的に反する行為があったと認められた時、会長は、理事会の議決によって、これを解任若しくは、除名することができる。

第10条(事務局)本会の事務を執り行うために事務局を置く。

1. 常務理事は、事務局長となる。

第4章 会議

第11条(会議の種類)会議は、総会、理事会及び常任理事会とする。

第12条(召集及び議長)会長は、必要と認めた時、会議を召集し、その議長となる。

第13条(定員数)総会、理事会及び常任理事会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

第14条(総会)総会は、次の事項を審議し承認または決定する。

1. 事業計画及び予算
2. 事業報告及び決算
3. 役員を選任
4. 会則の改定
5. その他本会の事業執行ならびに会務の運営に関する事項
6. 総会は、毎年10月28日(母校創立記念日)に開催する。但し、必要あるときは期日を変更し、あるいは臨時に総会を開催することができる。

第15条(理事会)理事会は、次の事項を審議決議する。

1. 事業計画及び予算
2. 事業執行並びに決算
3. その他会長が特に必要と認めた事項

第16条(常任理事会)常任理事会は、次の事項を審議する。

1. 理事会への提出議題の先議
2. 会長が特に必要と認めた事項

第17条(支部長会)支部長会は、必要に応じて会長が召集し重要事項を審議し、決定する。

第18条(会議の記録)本会に関するすべての会議については、その内容を記録し保存するものとする。

第5章 支部及び特別委員会の設置

第19条(支部)本会は、組織の充実を図るため地域及び職域別に支部を置くことができる。その他本会の活動趣旨に合致する団体として会長が認めたものを支部とすることができる。

1. 各支部は、毎年1回総会を開き、支部長はこれを会長に報告する。
2. 支部設置基準については別にこれを定める。

第20条(特別委員会)会長が必要と認めたとき、理事会の審議を経て特別委員会を設置することができる。

1. 委員は会長の委嘱による。

第6章 経費及び会計年度

第21条(経費)本会の経費は、会費、特別会費、寄付金及びその他の収入をもってこれにあてる。

1. 会費は、終身会費として卒業時に納入する会費で、在学中に分割納入することができる。その額は総会において定める。
2. 特別会費は、理事が納入する会費で、その額は総会において定める。

第22条(管理)本会の資産は、会長がこれを管理する。資産のうち現金預金は、確実かつ安全な方法により保管する。

第23条(会計年度)本会の会計年度は、毎年10月1日より始まり翌年9月30日に終わる。

第7章 雑則

第24条(委任)この会則の施行について必要な事項は、会長が定める。

第8章 附則

第25条(会則の変更)本会則の改変は、総会において出席会員の3分の2以上の同意を得なければならない。

第26条(会則の施行及び改変)本会則は、昭和36年11月11日より施行する。

本会則は、昭和61年10月24日一部改正する。
本会則は、昭和62年10月28日改正施行する。
本会則は、平成21年10月28日一部改正する。
本会則は、平成27年10月31日一部改正する。

茨城県立日立第一高等学校 同窓会支部設置基準

支部設置の基準として会則19条2項について細則を以下のように設ける。

1. 地域及び職域を限定し、明確にする。その際、既設支部と領域が重複しないことなどを考慮する。
2. その他の団体は、活動目的を明確にする。
3. 代表や責任者を定め、支部連絡先を明らかにし、規約・会員を本部に報告する。
4. 活動については会費を徴収し、総会を年1回開く。
5. 本部との連携、報告を密にする。
6. その他必要と思われることについては、本部と相談、指示を受ける。

以上の要件を満たし、支部を設置しようとする時は、本部に支部設立の申請手続きを行い、会長の承認を受けるものとする。

物故者

前号配布後～今号発行までにご連絡頂いた方を掲載しました。尚、敬称は略します。

卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
昭和7	久保田義夫	昭和20	中山昭	昭和25	大内國男	昭和30	綾部正司	昭和34	山本孝道	昭和41	椎名満
昭和16	倉田博夫	昭和20	原田富士夫	昭和25	宮田朝男	昭和30	池田博太郎	昭和34	和田静佳	昭和41	田中強
昭和16	益子紀四郎	昭和21	山田文雄	昭和26	鈴木茂	昭和30	大都孝光	昭和35	鈴木茂正	昭和42	田所光政
昭和17	岡部一郎	昭和22	鈴木忠治	昭和27	須賀井勝吉	昭和30	熊谷開	昭和35	田所一平	昭和44	滝隆行
昭和18	岡崎知光	昭和22	久永明	昭和28	面川武実	昭和30	田切勝雄	昭和36	石崎駿一郎	昭和46	奥山政夫
昭和18	落合詰	昭和23	安藤進一郎	昭和28	菊池陸郎	昭和30	福田精	昭和36	平楽剛男	昭和47	江田晴樹
昭和18	山本奎兵衛	昭和23	木内政一	昭和28	楡井康之	昭和31	磯部藤雄	昭和36	永井忠興	昭和48	菊池精二
昭和19	田村育雄	昭和23	高橋正利	昭和29	赤津俊幸	昭和31	村山栄一	昭和37	大内弘之	昭和48	鈴木洋行
昭和19	割貝勲	昭和23	蛭田茂男	昭和29	秋山勝	昭和32	十津川浩	昭和37	佐藤忠義	昭和54	石原健司
昭和20	小貫重蔵	昭和23	茅根稔	昭和29	岡部澄夫	昭和32	中村良一	昭和38	石井威彦	昭和56	池田圭子
昭和20	柴田一直	昭和24	田村好稔	昭和29	田中雅夫	昭和32	長谷川憐治	昭和39	久保田終一		旧職員
昭和20	谷裕之	昭和24	益子正	昭和29	堀辺武	昭和33	和田力雄	昭和39	島木和雄		旧職員

2019年度(令和元年度)の協賛金寄付状況

今年度も、賛同者1000名以上を目標にしたところ、同窓会報「白堊」の配布数は20,064名のうち、**賛同頂いた人数は732名で、昨年より130名ほど増加しました。**住所不明のため返送郵便数は445名あり、賛同率は約3.7%でした。

総額としては、2,691,000円であり、昨年度より賛同者が増えたため、215,000円増加しました。ご協賛いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響で、同窓会行事および学校行事が順調に進まない状況ではありますが、今年度も、母校行事費用や部活動の大会の遠征費などの支援をはじめ、同窓会報「白堊」などを通しての在校生や同窓生の近況の発信、6年後の100周年事業に向けての準備など、活動を継続していきたいと考えておりますので、引き続き、協賛金にご協力いただけましたら幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

協賛金の納入方法 (1口 2000円～)

同封の用紙で納入

ゆうちょ銀行窓口・ATMから納入できます。



口座振込

以下の口座で受け付けております。

★ ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 0791571

★ 常陽銀行 日立支店 普通 0562440

	科目	2019年度決算	2020年度予算
収入の部	繰越金	1,337,220	2,915,217
	会費	2,572,800	2,592,000
	特別会費	820,000	1,350,000
	購読協賛金	2,691,000	2,500,000
	寄付・広告等	325,109	448,783
	合計	7,746,129	9,806,000

	科目	2019年度決算	2020年度予算
支出の部	総会費	0	70,000
	会議費	0	10,000
	事務費	1,537,751	1,854,000
	旅費	0	20,000
	会報制作発送費	2,050,446	2,200,000
	支部交際費	20,000	50,000
	慶弔費	0	50,000
	母校助成費	1,211,715	3,270,000
	白堊祭援助費	0	450,000
	体育祭	0	0
	卒業記念品費	59,715	70,000
	部活後援費	152,000	450,000
	国際交流派遣費	0	1,300,000
	周年行事積立金	1,000,000	1,000,000
	予備費	11,000	2,282,000
	合計	4,830,912	9,806,000

[特別会計] 周年行事積立金 5,009,872 円

(2020年10月1日時点)

創業100年の歴史と伝統

ホテル天地閣

〒317-0074 日立市旭町2-6-13
TEL 0294-22-0188 FAX 0294-22-0175
URL <http://www.tenchikaku.co.jp/>

フラ&タヒチアンダンススタジオ運営
ショー・イベント企画構成ダンサー派遣
ハワイ関連コンサルタント業務

プメハナ・フラ & タヒチアンダンススタジオ

代表取締役 小又 千賀子(昭48年卒)
〒316-0004 日立市東多賀町5-10-5
TEL 0294-33-1531
Cell 090-1060-8328
<https://pumehana-hitachi.com>



造園 設計施工管理
植木 生産販売

株式会社 橋本農園

橋本 美晴(昭和46年卒)

〒319-1105 茨城県那珂郡東海村豊岡466
電話: 029-282-2388
FAX: 029-287-0618
URL: <http://www.h-noen.com>

お惣菜の
おいしいお店

株式会社 飯村ストアー

ひたちなか市東大島1丁目23番5号
TEL: 029-274-3711 FAX: 029-275-8555

代表取締役 飯村 洋一(昭和50年卒)
飯村 康一(平成15年卒)

2020年度(令和2年度)同窓会白聖会役員

役職	氏名	卒年	郵便番号	住所
会長	井上 清	昭和39年	319-1222	日立市久慈町7-2-17
副会長	野口 不二子	昭和37年	319-1541	北茨城市磯原町磯原73
	鈴木 欣一	昭和41年	316-0015	日立市金沢町4-13-36
	山名 康友	昭和44年	319-1704	北茨城市大津町北町797
	中村 瑞人	昭和45年	312-0011	ひたちなか市中根4819-5
	青木 俊一	昭和49年	316-0034	日立市東成沢町3-7-7
	森 秀明	昭和52年	316-0006	日立市末広町2-1-25
監事	小野 勝久	昭和36年	316-0002	日立市桜川町3-4-17
	坂場 美泉	昭和55年	317-0071	日立市鹿島町1-11-11

役職	氏名	卒年
常務理事	中村 瑞人	昭和45年
常任理事	山本 忠安	昭和29年
	森 秀男	昭和29年
	森嶋 宏	昭和34年
	森嶋 鎮一郎	昭和35年
	沼田 明博	昭和36年
	松崎 武久	昭和38年
	沼野 新弥	昭和40年
	鈴木 宏文	昭和40年
	川崎 和典	昭和41年
	五来 敬一	昭和46年
	伊藤 智毅	昭和47年
	江尻 寿憲	昭和47年
	太田代 紀子	昭和47年
	鹿志村 高道	昭和48年
	小又 千賀子	昭和48年
	秋山 啓市	昭和50年
	征矢 亘	昭和51年
	村田 章	昭和54年
	理事	松田 久長
佐藤 義夫		昭和28年
荒川 俊男		昭和29年
石川 元之		昭和29年
中根 教文		昭和29年
松本 定信		昭和29年
茅根 一弥		昭和30年
根本 経政		昭和30年
茅根 茂彦		昭和30年
橋本 寛男		昭和31年
高林 由幸		昭和36年
松本 俊一		昭和36年
海野 透		昭和36年
成田 壯太郎		昭和36年
三浦 政晴		昭和36年
立川 伸平		昭和36年
三代 弘美		昭和37年
酒井 次男		昭和38年

役職	氏名	卒年
理事	櫻村 寿道	昭和39年
	樋口 一男	昭和39年
	作山 英一	昭和39年
	高岡 洋	昭和40年
	石川 峻	昭和40年
	畑中 孝	昭和40年
	大森 廣幸	昭和41年
	鈴木 起一	昭和41年
	丹 誠一郎	昭和41年
	沢山 洋二	昭和41年
	高久 利夫	昭和41年
	志賀 秀之	昭和42年
	三沢 俊介	昭和42年
	橘 政一	昭和42年
	前野 房三	昭和43年
	大金 博	昭和43年
	野沢 孝雪	昭和43年
	鈴木 茂美	昭和44年
	川口 雅志	昭和45年
	照沼 昇	昭和46年
	嶋崎 順一	昭和48年
	小野 幸一	昭和48年
	山名 玲子	昭和48年
	大津 政美	昭和49年
	高星 秀穂	昭和49年
	佐藤 弘	昭和51年
	和田 祐司	昭和51年
	岡部 和彦	昭和51年
	鈴木 尚	昭和51年
	岡部 英明	昭和52年
	前田 利勝	昭和52年
	佐々木 悦子	昭和52年
	前田 幸子	昭和52年
玉木 崇之	昭和53年	
征矢 裕	昭和53年	
清水 正建	昭和55年	
村田 文彦	昭和55年	

役職	氏名	卒年
理事	奥田 茂樹	昭和55年
	鈴木 さつき	昭和55年
	三森 祐敦	昭和57年
	松田 考史	昭和57年
	川又 光久	昭和57年
	江間 辰雄	昭和57年
	三富 健史	昭和58年
	佐藤 貢一	昭和59年
	大森 満	昭和59年
	内山 庄栄	昭和59年
	大高 文昭	昭和60年
	酒井 雄一	昭和61年
	山本 晃裕	昭和62年
	高橋 学	昭和63年
	松本 一人	平成2年
	本田 浩一	平成3年
	埴 明美	平成4年
	大窪 玲生	平成5年
	片岡 邦夫	平成6年
和田 昂憲	平成21年	
(事務局)	吉成 美里	平成24年

2021年5月現在

役員	9名
常任理事	18名
理事	76名

計 103名

日立一高同窓会白聖会は、役員・常任理事・理事によって、本会の目的達成のため総会で決定した事業に取り組んでおります。

同窓会としての活動を進めていくためには、支部をはじめ、幅広い世代の方々との連帯・連携が重要と考えております。

すべての年代から理事を選出することを目標としておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

同窓会支部一覧

支部名	支部長	卒年	郵便番号	住所	電話番号
常北	高久 利夫	昭和41年	319-1702	北茨城市大津町2319-5	0293-46-1972
磯原	大森 廣幸	昭和41年	319-1541	北茨城市磯原町磯原3-52	0293-42-1383
高萩	沼野 新弥	昭和40年	318-0021	高萩市安良川693	0293-22-4895
豊浦・日高	立川 伸平	昭和36年	319-1411	日立市川尻町7-15-13	-
日立	椎名 敦史	昭和48年	317-0077	日立市助川町1-4-24名和ハイツ105	0294-23-1237
多賀	橘 政一	昭和42年	316-0013	日立市千石町3-17-5	0294-35-3090
ひたちなか	清水 正建	昭和55年	312-0002	ひたちなか市高野1210	029-285-3300
笠間	畑中 孝	昭和40年	309-1721	笠間市橋爪789-4	0296-77-4170
県央	森嶋 宏	昭和34年	311-1134	水戸市百合が丘9-77	029-240-0017
東海	鈴木 宏文	昭和40年	319-1101	那珂郡東海村石神外宿1587	029-282-1588
東京	玉木 崇之	昭和53年	154-0002	東京都世田谷区下馬2-13-24	03-3795-8315
日立市役所	岡部 和彦	昭和51年	319-1233	日立市神田町920	0294-52-6283
日鉱	佐藤 貢一	昭和59年	317-0056	日立市白金町1-1-2 日鉱金属(株)精銅課	0294-23-7289
旧多賀工場	川又 光久	昭和57年	313-0048	常陸太田市藤田町1052-1	0294-21-4420
国分	江間 辰雄	昭和57年	316-0023	日立市東大沼町2-18-4	-
日立オートモティブシステムズ	奥田 茂樹	昭和55年	319-0913	水戸市見川町2563-416	-
県警	三森 祐敦	昭和57年	310-0842	水戸市笠原978-6 茨城県警本部会計課 今橋博宣様扱い	029-301-0110
大みか事業所	松本 一人	平成2年	319-1293	日立市大みか町5-2-1 (株)日立製作所大みか事業所 関山紀幸様扱い	0294-53-1111
女性会 (休止中)日立ライフ	野口 不二子	昭和37年	319-1541	北茨城市磯原町磯原73	0293-42-1891
	-	-	-	-	-

事務局日誌

◇ 2020年総会・懇親会 / 理事会・常任理事会 / ホームカミングデー
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止いたしました。

◇ 会報「白望」84号発行 (2020年4月30日)

◇ 幹事会等 (連絡はメール、事務業務はオンライン中心で実施)

2020年10月 2日(金) 2019年度 会計監査
10月28日(水) 前年度決算・今年度予算案 報告
12月 2日(水) 事務局体制変更、専用電話設置
2021年 2月27日(土) 同窓会入会式
2021年 4月 2日(金) 100周年事業に向けて各種検討
6月 3日(木) 会報誌作成状況報告
役員改選選考委員会立ち上げ

※ 2020年3月～9月末まで集会を自粛し、10月以降に実施した会議は参加者同士の距離を保ち、短時間で終了することを心がけました。

株式会社 清水石材工業

代表 清水正建 (昭和55年卒)

☎ (029) 285-3300 (代)

FAX (029) 285-3317

☎ 0120-853301



代表取締役社長 中村 瑞人 昭和45年卒業
専務 中村 将人 平成12年卒業



株式会社エース・ショールームセビア
〒312-0011 茨城県ひたちなか市中樞4819-5
TEL : 029-273-6023 FAX : 029-354-5454
mobile : 090-3220-9798



技術オンリーでない価値の提供

株式会社 SAY コンピュータ

<http://www.saycom.jp>

代表取締役社長 志賀 利行 (昭和55年卒)

●本社

〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場 1-18-11
(JR 常磐線「佐和」駅下車、徒歩約1分)
TEL 029-202-3006 FAX 029-202-3009

●秋葉原オフィス

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-4-5 オオタニビル 8F
(JR 各線「神田」駅下車、徒歩約3分)
TEL/FAX 03-5577-5277

今年の活動予定

2021

総会・懇親会

2021年(令和3年) **10月30日(土) 15:00~**

(総会 15:00~ / 懇親会 16:00~)

会場: **ホテル天地閣** 日立市旭町2-6-13 TEL:0294-22-0188

会費: **8,000円** (当日徴収)

申込: 同封の **払込取扱票** の「全体同窓会総会」「同窓会懇親会」の「参加」に **○** を付けてください。

※ 新型コロナウイルス感染症の今後の広がりによっては、開催を中止する場合があります。最新情報は、同窓会ホームページ (<https://hitachi-hakua.jp>) でご確認ください。

購読協賛金 納入のお願い

日立一高同窓会白聖会は、2017年から、本誌会報「白聖」の形態を変え、発行部数を約20,000部に増刷し、住所の判明している卒業生全員に配布し、同窓会および学校の情報をお届けできるように致しました。

それに伴い発送コストが発生いたしますので、購読協賛金という形でご負担をお願いできれば幸いです。(1口:2,000円からです。何口でも構いません)

みなさまのご協賛が、現役世代への支援(国際交流派遣費用、部活・行事の後援など)につながります。今後も同窓会で支援を続けていきたいと考えておりますので、どうかみなさまのご協賛をお願いいたします。

編集後記

今号の発行に関して、お手元にお届けする時期が例年より遅れてしまい、心よりお詫び申し上げます。コロナ禍でみなさまに会えない状況ですが、だからこそ、母校や同窓生の情報に触れることで明るい気持ちになっていただきたいと思って、会報全体のデザインを一新しました。たくさんの方に助けていただき本当にありがとうございました。

年度開始の10月から事務局員が1人となりましたが、これまで私は同窓会でさまざまな年代・職業の方と出会い、とても刺激を受けたので、事務局をきっかけに同窓生同士の輪を広げられたらいいな...と思い、在宅でも進行できる環境づくりを進めた結果、本業の傍ら副業的に関わってくださる方も現れました。新しい部活を作っているような感覚で、楽しく協力・交流しながら進められています。これからより一層、在校生や同窓生に関する情報収集・発信に力を入れていきたいと思っておりますので、「母校に関わりたい」「同窓生に発信したい」といった思いをお持ちの方は、ぜひお気軽に事務局までご連絡ください。(メール: info@hitachi-hakua.jp) これからも、みなさまがそれぞれのできる範囲で、引き続き同窓会へのご支援・ご協力を継続していただけたら大変嬉しく思います。今後ともよろしく願いいたします。